

ナイアシン



ナイアシンは、補酵素として体内で多くの酸化還元反応に関与しています。主に、1) エネルギー代謝の改善 2) アルコール、乳酸代謝の改善 3) 神経伝達物質インバランスの改善 が期待できます。サプリメント「ナイアシン」の主成分はナイアシナムドですので、肝以外の臓器で活性化されます。また、ナイアシンを摂取した際の特長である、ホットフラッシュが起きにくくなっています。

こんな方にお勧めします

- ▶ パニック障害の経験がある方
- ▶ うつ症状の経験がある方
- ▶ 脂肪肝が気になる方
- ▶ アルコールに依存する傾向がある方
- ▶ 疲れやすい方 など

ナイアシンとナイアシナムド

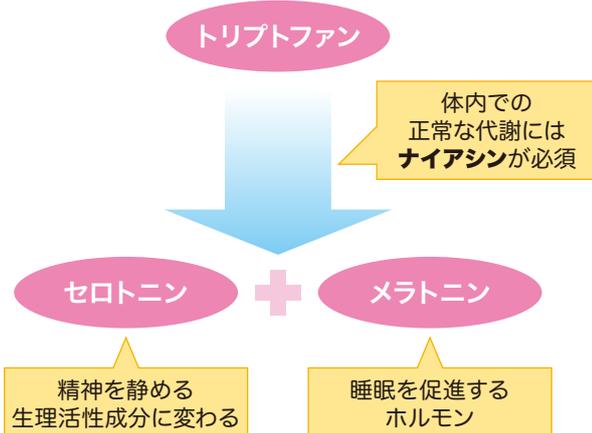
ナイアシン(Nia)には、ニコチン酸(ナイアシン)とニコチン酸アミド(ナイアシナムド)がありますが、補酵素として利用されるのは、ナイアシナムドです。ナイアシンは、肝に取り込まれ、ナイアシナムドに変換されます



Topics

～神経症状の改善にナイアシンを～

体内におけるトリプトファンの変換と働き



必須アミノ酸のひとつであるトリプトファンは、体内に入ると精神を安定させる神経伝達物質であるセロトニンとメラトニンに変わり、情緒の安定をもたらします。したがって、トリプトファンの摂取が不足していると、セロトニンとメラトニンの血中濃度のバランスが崩れ、気分が不安定になったり、寝つきが悪くなったり、日中リズムが乱れたりします。それらが進行すると、自律神経失調症やうつ病などの精神疾患を引き起こすことがあります。

トリプトファンが体内で代謝、変換される際に、ナイアシンが不足していると、神経に毒性を示す代謝産物が増加し、うつ病やパーキンソン病等の精神疾患を引き起こすことが報告されています。健康な精神状態を維持するためにも、ナイアシンが重要であることがわかります。

(Németh H. et al. (2006) J of NeuralTrans. 70, 285-304)

原材料

ナイアシナムド、セルロース、酸味料、甘味料(ステビア)、ビタミンB1、ビタミンB2、酸化防止剤(ローズマリー、抽出物(一部に乳由来を含む))、パン酵母、菜種油硬化油

標準成分<10粒(1,000mg)中>

ナイアシナムド.....500 mg
 パン酵母.....350 mg
 (含硫トリペプチド.....5 mg)

サプリメントハイライト

グルタチオンを多く含むパン酵母がベースになっています。グルタチオンは、含硫アミノ酸を含むペプチドの一種で、生体の酸化、還元酵素の基質として有効な成分です。また、タンパク質(特に含硫アミノ酸)の補給源として、効率よく肝臓に取り込まれます。ミニタブレットタイプで、必要に応じて摂取量が調節しやすくなっています。